

瑞穂の未来を見据え

質問者 榎 本 義 輝

騒音もC V - 2 2 オスプレイの配備により増大し、落下・墜落の危険性も認識している。

また、平成11年5月10日の臨時会において軍民共用絶対反対の決議を全会一致で採決したことも承知している。

しかし、防音工事の範囲が狭まるなど対策も十分ではなく、町の未来も人口減少に転じると予想されている中、メリットとデメリットを検証し、未来を見据えた方向性を打ち出すべきと思うが所見を伺う。